

簡易公募型指名競争入札のお知らせ

下記の案件について、簡易公募型指名競争入札を行いますのでお知らせします。参加を希望される方は、宇治市公募型指名競争入札(見積)実施要領、宇治市競争参加業者選定基準及び運用基準、宇治市競争入札心得を熟読、承知のうえ、参加を申し込んで下さい。

令和 8年 7月31日

宇治市長 松村 淳子

(担当課：契 約 課)

記

業務名	生涯学習センター設備総合管理業務委託		
業務場所	生涯学習センター		
委託期間	令和8年10月1日 ～ 令和12年9月30日 1461日間		
業務概要及び条件	建物に付帯する設備の保守点検業務		
予 定 価 格	¥9,546,000 (税込)	最低基準価格	¥6,682,000 (税込)
入札参加者に必要な資格・条件			
別紙「説明会に替えて連絡する事項」に記載のとおり			
入札参加表明書の受付			
提出期限 令和8年8月6日(木) 午後 5時 00分 まで			
提出場所 郵便入札			
添付資料 別紙、参加表明書に記載のとおり			
入札予定	予定日 令和8年9月2日(水) 場 所 宇治市役所 西館4階入札室		
前 払 金	無	部 分 払	有 (47回)
消費税の扱い	消費税及び地方消費税を含んだ金額で行うこと		
そ の 他	本件はランダム係数を用いた最低制限価格を適用しますのでご注意ください。 本件は郵便による入札を実施します。別紙「説明会に替えて連絡する事項」を熟読してください。 本件は長期継続契約対象案件です。予定価格は4年分の合計金額です。		

説明会に替えて連絡する事項

・入札参加者に必要な資格・条件は次のとおりです。

次の①～⑦の全てを満たすこと。

- ①参加資格者名簿登録
- ②建築物飲料水貯水槽清掃業登録又は飲料水受水槽清掃業務実績（元請）
- ③建築物飲料水水質検査業又は建築物環境衛生総合管理業登録
- ④建物総合管理業務実績（元請、過去5年以内）
- ⑤建築物環境衛生管理技術者の配置
- ⑥消防設備士又は消防設備点検資格者の配置
- ⑦電気工事士の配置

・本案件に係る質疑の受付は、次のとおりとします。

令和8年7月31日（金）午前9時から

令和8年8月20日（木）午後5時まで

・お知らせの入札（見積）予定は、開札予定となります。入札書（見積書）提出については、指名通知時にお知らせする指定期日（持参の場合は提出日）を厳守してください。

・郵便入札について、不参加により指名停止は行いません。

・封筒の雛形は、契約課ホームページ「様式等ダウンロード」よりダウンロードしてご使用ください。

・「郵便入札にあたっての注意事項」及び「宇治市郵便入札の応募案内」を熟読してください。宇治市ホームページ（<https://www.city.uji.kyoto.jp/soshiki/27/55607.html>）に掲載しています。

・入札、契約等に係る連絡はメールで行っており、競争入札等参加資格審査申請の際に記入いただいたメールアドレス（申請後に変更の届出をしている場合はそのメールアドレス）に送信します。新たにメールアドレスを登録される場合や他のメールアドレスに変更を希望される場合は、競争入札等参加資格審査申請事項変更届を契約課に提出してください。

・令和8年4月1日以降に発注する案件については、指名業者を事後公表とします。

予定価格を超過して入札した者の取扱いについて

- 本件の入札において予定価格を超過して入札をした者は、本件の落札者が決定せず、再発注を行う際には指名しない場合があります。
- 入札辞退者に不利益を課すことはありません。

生涯学習センター
設備総合管理業務委託
委託仕様書

1、総則

この仕様書は、宇治市生涯学習センターに設置する給排水設備・空調設備の機械諸設備、エレベーター設備、消防用設備、舞台設備の諸設備、移動観覧席設備、自動扉設備について、正常な機能を保持し、常に最良の状態に保つとともに、関係諸法令その他を遵守し、保守点検業務を実施するにあたっての概要を示すものである。

(1) 委託対象物件

名 称 宇治市生涯学習センター
所在地 宇治市宇治琵琶45-14

(2) 施設の規模

敷地面積	2, 183. 55 m ²
建築面積	1, 252. 32 m ²
床面積 1階	1, 129. 64 m ²
2階	947. 19 m ²
3階	525. 83 m ²
4階	350. 93 m ²
塔屋	16. 92 m ²
	2, 970. 51 m ²

規模構造

鉄筋コンクリート造地上4階 一部塔屋（エレベーター機械室）

(3) 委託期間 令和8年10月1日から令和12年9月30日

2、各設備巡回・点検業務

下記項目について、各設備の巡回・点検を週1回（月曜日を基本とする）、8：30～17：00の間に適宜実施すること。また、実施日に関わらず不具合が発生した際は点検等の対応を行うこと。

(1) 消防設備関係

- ア. 誘導灯の点検
- イ. 避難路、非常口周りの点検
- ウ. 消火器等の点検（避難消火に障害となるものの点検、排除）

(2) 空調設備関係

- ア. 運転状況の外観目視記録

イ. 吸入口、吹出し口の目視点検

(3) 給排水衛生設備関係

ア. ポンプ周りの点検

イ. 各水道、排水、カラン、パッキン類の水漏れ点検

(4) 電気設備関係

ア. 計器の検診記録

イ. 館内の各照明の点検・取替え

ウ. 館内のスイッチ・コンセントの点検

(5) その他の業務

ア. 点検・修理業務で開所日に行えない業務は休所日に行う

3、機械設備管理業務

(1) 給排水衛生設備管理業務

当該建築物に設置の給排水衛生設備機器について、適正な状態を維持するため、下記項目の保守点検、清掃・検査等を行う（毎月1回実施）

ア. 対象設備 別紙1 給排水設備機器リスト参照

イ. 業務内容

(ア) 受水槽

- ・ 水漏れの有無
- ・ 配管の損傷の有無
- ・ 警報装置の作動確認
- ・ ボールタップの作動確認
- ・ 槽内の堆積物及び内部汚損の有無

(イ) 水中排水ポンプ

- ・ 本体の腐食、損傷及び水漏れの有無、運転電流値の確認
- ・ 電動機の腐食、損傷、円滑な回転の確認、絶縁抵抗の測定
- ・ ケーブルの腐食、損傷の有無

(ウ) ガス給湯器

- ・ 各種配管接続部、附属弁類の損傷、漏れの有無の点検
- ・ バーナーの汚れ・損傷の有無の点検
- ・ ガス量調節器の機能確認
- ・ 燃料状態の異常の有無

(2) 空調設備管理業務

当該建築物に設置の空調設備機器について、円滑な運転状態を維持するために、保守点検を行う。

ア. 対象設備 別紙2 空調設備機器リスト参照

イ. 業務内容

(ア) 空冷式ヒートポンプ／空冷式冷房専用チラーコンパクトキューブ保守点検

冷房及び暖房の IN 点検を、それぞれ 1 回実施する

①ユニット

- ・異物、錆等の有無
- ・ネジ、ボルト等の緩みや脱落の有無
- ・防熱材、吸音材の剥離の有無

②圧縮機

- ・異常音、異常振動の有無
- ・油にじみ、オイルヒータの確認
- ・絶縁抵抗の測定
- ・防振ゴムの劣化の確認
- ・端子の緩み、配線の接触の有無
- ・運転時間がメーカーの保守点検基準によるか確認

③水側熱交換器

- ・プレート清掃（薬品洗浄）

④空気側熱交換器

- ・フィン等の腐食の有無
- ・フィンの汚れの確認

⑤送風機

- ・モーター、羽根の作動状況の確認

⑥弁類

- ・膨張弁の作動状況の確認
- ・止弁の作動状況の確認
- ・電磁弁の作動状況の確認

⑦制御箱

- ・制御基板の確認
- ・その他電装品の確認
- ・端子増し締め
- ・制御箱メグテスト
- ・機械式保護開閉器（高圧）の作動状況の確認

⑧その他

- ・ガス漏れ検査
- ・水質検査
- ・圧力計の校正
- ・散水ノズルの確認

(イ) その他対象機器点検内容

各機器に応じ、適正に点検を行い、必要に応じ、各部の汚れの除去、調整、ネジの増締め、注油、フィルター清掃その他これらに類する措置を講じるものとする。(毎月1回実施)

また、冷房・暖房のシーズン初めには、切替調整を行う。

①空気調和機

本体

- ・異常音、異常振動の有無の点検
- ・ケーシングの腐食等の有無の点検
- ・保温材の破損の有無の点検

②ファンコイルユニット

送風機

- ・羽根車の汚れ、発錆、摩耗等の有無の点検
- ・シャフトの振れ、発錆、摩耗等の有無の点検・調整
- ・ベルトの緩み、摩耗、損傷等の有無の点検・調整
- ・電動機の円滑な回転の確認、絶縁抵抗の測定、発熱、プーリーの摩耗、カップリングの損傷の有無

軸受

- ・異常音、異常振動の有無の点検

コイル

- ・汚れ、腐食等の有無の点検

加湿器

- ・詰まり、腐食等の有無の点検

エレミネータ

- ・目詰まり、腐食等の有無の点検

ドレンパン

- ・発錆、腐食等の有無、排水口目詰まりの有無の点検

ろ材

- ・目詰まりの有無の点検
- ・圧力損失の確認・調整
- ・清掃

ケーシング

- ・変形、腐食等の有無の点検

チャンバー

- ・変形、腐食等の有無の点検

制御盤

- ・表示灯の点灯の良否確認
- ・タイマー又は差圧計の作動点検

③空冷ヒートポンプパッケージ（エアコン）〔ビル用マルチ〕

外観

- ・変形、腐食、破損、劣化等の有無の点検

電気系統

- ・絶縁抵抗の測定、端子の緩み・変色の有無、盤の汚れ・異物の付着の有無の点検
- ・クランクケースヒーターの温度異常の有無の点検
- ・冷暖房切替スイッチ、サーモスタットの作動の良否点検

冷媒系統

- ・冷媒ガス漏れの有無の点検、配管損傷等の有無の点検

送風機

- ・軸受けからの音及び振動の異常の有無の点検
- ・ファンローター汚れ、損傷等の有無の点検
- ・電動機の正常回転の確認

熱交換機

- ・ファンコイル及び補助ヒーター（暖房運転時）の汚れ・損傷の有無の点検

エアフィルター

- ・ろ材の詰まり・損失の有無、枠の汚れ・損傷の有無の点検
- ・ドレンの詰まり、破損の有無の点検
- ・運転時の異常音・異常振動の有無の点検
- ・主電源電圧変動値・主電流及び圧縮機電流値の確認
- ・室内及び室外ファン、補助ヒーターの電流値の確認
- ・熱交換状況の確認
- ・除霜装置の作動の良否の点検

④空調用換気扇・吸気ファン・排気ファン・天井埋込換気扇

- ・羽根車の損傷・腐食等の有無の点検、回転状況の確認・調整

- ・羽根車の塵埃などの付着物の点検・除去
- ・ファンケーシングの損傷、腐食等の有無
- ・軸受けの回転状況の確認・油量の適否の点検
- ・電動機の損傷・腐食等の有無、回転状況の確認、絶縁抵抗の測定及び異常音、異常振動の有無の点検
- ・潤滑油量の適否の点検
- ・回転部分の固定の緩み
- ・フィルターの清掃（空調用換気扇のみ）

ウ．最大 7.5kw 以上 50kw 未満の機器に関して、専門知識を有する者の定期点検及び報告を 3 年に一回以上行うこと。

（3）その他

業務終了後は、点検結果報告書を施設管理担当者に提出するものとする

4、飲料水用貯水槽等清掃業務

「水道法（昭和 32 年法律第 177 号）」第 34 条の 2（簡易専用水道）及び同規則第 5 条（管理基準）に基づき、年 1 回行うものとする。

（1）対象設備 受水槽 FRP パネル組立型

有効水量：9, 000^{リットル}

（2）業務の内容

- ア．水槽内部の汚泥の搬出、清掃、洗浄、消毒
- イ．実施後の残留塩素の測定、色度・濁度・臭気・味の検査
- ウ．報告書の作成
- エ．水質検査（一般 10 項目）「水質基準に関する厚生省令に定める方法又はこれと同等以上の精度を有する方法により行う」（検査項目は、別表参照）

5、エレベータ設備保守点検管理業務

エレベータ設備について、関係法令に基づき、エレベータに要求される性能と機能を長期間、円滑に発揮させるため、定期的に機器の保守点検を行うものとする。（建築基準法に基づく定期検査立会いを含む）

（1）対象設備

乗用エレベータ 15 人乗り（1, 000kg） 速度 60m/min 1 基

（2）業務内容

ア．フルメンテナンス契約仕様（特別保守契約）

毎月 1 回定期的に点検と機器の修理、部品の取り替え・調整を摩耗、劣化の状況に合わせて適切な時期に随時行い、常にエレベータの機能を良好な状態に維持する。

各機器、装置の修理及び部品の取り替えなどで発生する費用は、委託料金に含んで処理するものとする。

イ. 除外（別途）となる事項

- (ア) 所有者・利用者の不注意、不適当な使用等の過失、仕様変更、天災等の不可抗力の事故により発生する修理工事
- (イ) 意匠部品（かご・かご床タイル・しきい・三方枠・外側板・内側板等）の塗装、メッキ直し、修理及び部品の取替工事
- (ウ) フルメンテナンス工事の取替装置機器の搬入に必要な建築関係工事
- (エ) 昇降路周壁並びに建屋部分の改修
- (オ) 関係諸法令の改正又は官公庁の命令・要求による設備の改修又は新規付属物の追加に関する工事、新型への取替
- (カ) 夜間、休日及び土曜日の点検作業（ただし、緊急対応を除く）

(3) その他

- ア. 点検等作業に必要な時間は運転休止状態とする
- イ. 業務終了後は、点検結果報告書を施設管理担当者に提出するものとする

6、消防用設備等法定点検業務

消防用設備等の点検は、消防法第17条の3の3規定に基づき、「消防用設備（昭和50年10月16日消防庁告示第14号）等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式1及び「消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての様式（昭和50年4月1日消防庁告示第3号）」に定めるところにより適正に行うものとする。

(1) 対象設備

別紙3 消防用設備、別紙4 非常放送設備機器リスト参照

(2) 業務内容

ア. 外観・機能点検（6ヵ月ごと）

各設備機器の適正な配置、損傷、漏水などの有無、表示の有無その他主として外観から、又は簡易な操作により機器の機能状態を確認する。

イ. 総合点検（1年ごと）

各設備の全部もしくは一部を作動させ、又は当該消防用設備等を使用することにより、総合的な機能を設備等の種類に応じて確認する。

(3) その他

業務終了後は、点検結果報告書を施設管理担当者に提出するものとする。

7、自動扉保守点検業務

当該建物入口に設置の自動扉の機能を安全かつ正常な状態に維持するため、下記項目の

清掃及び保守点検（年１回実施）を行う。

（１）対象設備

両引き自動扉 D S - 2 1 2 台

（２）業務内容

ア．使用状況

- ・開閉回数の確認
- ・セフティリターン回数の確認（点検後、0 にリセット）

イ．ドア・サッシ部

- ・無目点検カバーの取付状態の点検
- ・ガイドレール内の状態の点検
- ・扉の状態の確認
- ・全閉時の戸先隙間の確認

ウ．懸架部

- ・ハンガーレールの摩耗、締め付けの確認
- ・吊戸車の摩耗、損傷、締め付け
- ・踊り止隙間の確認
- ・ドアストッパーの締め付け具合の確認

エ．動力部・作動部

- ・手動開閉の確認
- ・動作時の異常音
- ・エンジンの締め付け
- ・駆動部の変形・摩耗
- ・プーリーの変形・摩耗
- ・ベルト・チェーン・ワイヤーの締め付け・張り・摩耗

オ．制御装置

- ・開閉速度の確認
- ・クッション作動
- ・開き保持時間の確認

カ．検出装置

- ・センサー検出範囲、感度の確認

キ．電気回路

- ・総合動作（通常開閉動作・反転動作）の確認
- ・配線の支持・接続
- ・電源電圧
- ・電線被膜の状態

- ・不具合時の絶縁抵抗

ク. その他

- ・故障時連絡先ステッカーの有無
- ・警告表示ラベルの有無

(3) その他

業務終了後は、点検結果報告書を施設管理担当者に提出するものとする。

8、その他

(1) 定期点検等の業務実施日

定期点検等の業務実施にあたっては、予め施設管理担当者と協議して定めるものとする

(2) 業務従事者

派遣技術者は、委託業務の円滑な遂行のため、施設管理担当者と十分に連絡を取り、常に機器の状態を把握しておく

(3) 報告・連絡・調整義務

管理業務の実施にあたっては、施設管理担当者に対し、以下の報告・連絡・調整等の業務を行うこと

ア. 定期点検等により発見した故障箇所・要修理箇所の報告及び意見の具申

イ. 管理報告書の提出

ウ. 関係官公庁等への諸届出業務の代行

事故時及び非常時における緊急連絡体制の確立

(4) 緊急及び故障時の対応について

故障等の緊急事態発生時については、常時（24時間、365日）受け付けることとし、直ちに応急措置等の対策を講じることとする

また、緊急出動に要する費用については、委託料に含むものとする

(5) 費用の分担

ア. 委託者が負担するもの

(ア) 保守管理上必要な光熱水費

(イ) 定期的に交換を必要とする部品類（少額消耗品類を除く）

(ウ) 修理及びオーバーホールに必要とする部品類及び工賃

(エ) 操作の誤り、取扱不良に起因する故障の呼び出し及び修理

(オ) 天災その他不可抗力等の事由により生じた破損に関する修理

(カ) 緊急呼び出し時等の対応費用（都度打ち合わせの上）

(キ) その他、委託者が負担することが適当であると認められるもの

イ. 受託者が負担するもの

(ア) 保守点検上必要な機械器具及びグリス・ウエス等の少額消耗品

(イ) その他、受託者が負担することが適当であると認められるもの

(6) 支払

前払は行わない。部分払については月払いとし、契約金額の48分の1相当額を令和8年度10月分からの請求に基づき47回支払う。端数が生じる場合は最終時に調整するものとする。

別表

水 質 基 準

検 査 項 目	一般項目	精密項目
1. 一般細菌	○	○
2. 大腸菌群	○	○
3. 鉛		○
4. 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	○	○
5. クロロホルム		○
6. ジブロモクロロメタン		○
7. ブロモジクロロメタン		○
8. ブロロホルム		○
9. 総トリハロメタン		○
10. 亜鉛		○
11. 鉄		○
12. 銅		○
13. 塩素イオン	○	○
14. 蒸発残留物		○
15. 有機物（過マンガン酸カリウム消費量）	○	○
16. PH値	○	○
17. 味	○	○
18. 臭気	○	○
19. 色度	○	○
20. 濁度	○	○

5～9の項目については、6月1日～9月30日までに実施すること

別紙 1

給排水設備 機器リスト

記号	機器名	機器仕様	台数	設置階
T-1	ポンプ室付受水槽	ERPパネル組立型 有効水量：9,000ℓ	1	屋外
P-1	給水加圧ポンプ	ユニット型（1組）	2	ポンプ室内
P-2	水中排水ポンプ	自動運転装置内蔵型	4	便所配管ピット 舞台下部ピット
B-1	ガス湯沸器	屋内壁掛け型	4	各湯沸し室
B-2	ガス湯沸器	屋外壁掛け型	1	3階調理室

記号	名称	冷房能力 (35℃DB)	暖房能力 (7℃DB・6℃WB)	電源6Hz	送風機出力	圧縮機出力	防振装置	付属品他一式	冷却装置	台数	系統	参考品番	(メーカー)	その他
CU-1	ヒートポンプチラーユニット	118.0kW	118.0kW	3Φ200V	0.6kW6	12.5kW×3	OS振台	集中コントローラー2台 (リモコンタイプ) ・台数制御運転	屋上	1式	AHU	MCHV-P1180A1-R	(三菱電機)	
CU-2	ヒートポンプチラーユニット	118.0kW	118.0kW	3Φ200V	0.6kW6	12.5kW×3	OS振台		屋上	1式	AHU	MCHV-P1180A1-R	(三菱電機)	
CWP-1	冷凍水循環ポンプ			3Φ200V			OS振台		屋上	1式	CU-1	SJ4-65 x 50H62.2	(チラル)	
EX-1	密閉式配管タンク			3Φ200V			OS振台		屋上	1式	CU-2	SJ4-65x50H62.2 屋外	(チラル)	
									屋上	1式		ER-35 (ホーコス)	(ホーコス)	
MAC-1-00	ビル用マルチエアコン	14.0kW	16.0kW	3Φ200V	0.06kW×6		OS振台		R3	1式	1階-1	PUSY-P140M-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-1-28	ビル用マルチエアコン	2.8kW	3.2kW	1Φ200V	0.015kW		R1	事務室	R1	1式	1階-1	PLFY-P28LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-1-36	ビル用マルチエアコン	3.6kW	4.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	控室	R1	2式	1階-1	PLFY-P36LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-2-00	ビル用マルチエアコン	28.0kW	31.5kW	3Φ200V	0.46kW	5.3kW	OS振台		R5	1式	2階-1	PUHY-P2800M-G	(三菱電機)	
MAC-2-36	ビル用マルチエアコン	3.6kW	4.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	事務室	R1	2式	2階-1	PLFY-P36LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-2-36	ビル用マルチエアコン	3.6kW	4.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	事務室	R1	1式	2階-1	PLFY-P36BM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-2-56	ビル用マルチエアコン	5.6kW	6.3kW	1Φ200V	0.02kW		R1	事務室	R1	3式	2階-1	PLFY-P56BM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-3-00	ビル用マルチエアコン	29.0kW	31.5kW	3Φ200V	0.46kW	2.9kW	OS振台		R5	1式	2階-2	PUHY-P2800M-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-3-36	ビル用マルチエアコン	8.0kW	9.0kW	1Φ200V	0.055kW		R3	コンピューター処理室	R3	4式	2階-2	PLFY-P80LM-G	(三菱電機)	
MAC-4-00	ビル用マルチエアコン	28.0kW	31.5kW	3Φ200V	0.46kW	2.9kW	OS振台		R5	1式	3階-1	PUHY-P2800M-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-4-112	ビル用マルチエアコン	11.2kW	12.5kW	1Φ200V	0.040kW×2		R3	調理実習室	R3	3式	3階-1	PLFY-P112LM-G	(三菱電機)	
MAC-5-00	ビル用マルチエアコン	22.4kW	25.0kW	3Φ200V	0.35kW	5.3kW	OS振台		R8	1式	4階-1	PUHY-P224DM-G	(三菱電機)	
MAC-5-28	ビル用マルチエアコン	2.8kW	3.2kW	1Φ200V	0.035kW		R1	休憩室 (1)	R1	1式	4階-1	PDZY-P28M-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-5-36	ビル用マルチエアコン	3.6kW	4.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	第1・2階談室	R1	2式	4階-1	PLFY-P36LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-5-45	ビル用マルチエアコン	4.5kW	5.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	電脳相談室	R1	1式	4階-1	PLFY-P45LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-5-56	ビル用マルチエアコン	5.6kW	6.3kW	1Φ200V	0.02kW		R1	休憩室 (2) 4階会議室	R1	2式	4階-1	PLFY-P56LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-6-0045	ビル用マルチエアコン	14.0kW	16.0kW	3Φ200V	0.06kW×2	2.9kW	OS振台		R3	1式	4階-2	PUSY-P140M-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-6-45	ビル用マルチエアコン	4.5kW	5.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	屋上	R1	3式	4階-2	PLFY-P45LM-G	(三菱電機)	
MAC-7-00	ビル用マルチエアコン	56.0kW	63.0kW	3Φ200V	0.92kW×2	10.9kW	OS振台		R7	1式	2～4階-1	PUHY-P5600M-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-7-36	ビル用マルチエアコン	3.6kW	4.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	視聴覚研修室・2階ホール	R1	3式	2～4階-1	PLFY-P36BM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-7-45	ビル用マルチエアコン	4.5kW	5.0kW	1Φ200V	0.015kW		R1	制作室	R1	4式	2～4階-1	PLFY-P45LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-7-56	ビル用マルチエアコン	5.6kW	6.3kW	1Φ200V	0.085kW		R1	第3会議室	R1	2式	2～4階-1	PDZY-P56LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-7-1A	ビル用マルチエアコン	7.1kW	8.0kW	1Φ200V	0.05kW		R3	2階ロビー	R3	1式	2～4階-1	PLFY-P71LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-7-1B	ビル用マルチエアコン	7.1kW	8.0kW	1Φ200V	0.05kW		R3	3階ホール	R3	1式	2～4階-1	PLFY-P71LM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
MAC-7-80	ビル用マルチエアコン	8.0kW	9.0kW	1Φ200V	0.05kW		R3	資料室	R3	2式	2～4階-1	PLFY-P80BM-G	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
PAC-1	パッケージエアコン	12.5kW	14.0kW	3Φ200V	0.06kW×2	2.4kW	OS振台		R3	1式	2階-2	PLZX-ERP140BB	(三菱電機)	
				1Φ200V	0.05kW		R3	屋上	R3	1台	2階-2	PUZ-ERP140KAA	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
							R3	コンピューター室	R3	2台	2階-2	PL-ERP71BA6		
PAC-2	パッケージエアコン	10.0kW	11.2kW	3Φ200V	0.06kW	1.9kW	OS振台		R3	1式	2階-3	PLZ-ERP112BC	(三菱電機)	
				1Φ200V	0.12kW		R3	映像師光室	R3	1台	2階-3	PUZ-ERP112HA10	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
										1台	2階-3	PL-ERP112BA6		
PAC-3	パッケージエアコン	20.0kW	22.4kW	3Φ200V	0.06kW	1.9kW	OS振台		R9	1式	2階-4	PDZX-ERP224FC	(三菱電機)	
				1Φ200V	0.05kW		R3	一般研修室	R3	2台	2階-4	PDU-ERP224KA4	(三菱電機)	予備フィルター (100%) 含む・化粧パネルは、改修用ワイドパネルとする。
R-1	ON・OFFコントロール									2台		PAC-YT1DANR-W	(三菱電機)	
	スチールドリモコン									1台		PAC-SF44SR-W	(三菱電機)	
	スケジュールタイマー									1台		PAC-YT34ST-W	(三菱電機)	
	チラー用集中リモコン									1台		RP-16CB	(三菱電機)	
	伝送線用給電ユニット									1式		PAC-SC51KU	(三菱電機)	
AHU-1	エアハンドリングユニット	14700CMH・機外静圧350Pa		3Φ200V	5.5kW			既設ファンオーナーバーホール・プレフィルター+中性能フィルター (予備品含) 交換		1式	第1ホール			予備フィルター (100%) 含む。
AHU-2	エアハンドリングユニット	6600CMH・機外静圧350Pa		3Φ200V	3.7kW			既設ファンオーナーバーホール・プレフィルター+中性能フィルター (予備品含) 交換		1式	1階ロビー他	ALFY-U2M3-6I5S	(チラル)	予備フィルター (100%) 含む。
F-12	換気ファン	消費ワットクス付ラインファン №3・2000CMH・100Pa		1Φ100V	0.15kW			天井吊ボルト M12 4本 吊型防振ゴム ダブル形		2式	第1ホール	CLFY-U-JM2.5-BH-L-RD	(チラル)	
	通気ファン	消費ワットクス付ラインファン №2.5・10000CMH・250Pa		3Φ200V	3.7kW			天井吊ボルト M12 4本 吊型防振ゴム ダブル形		1式	第1ホール	AH-1312S-X	(三菱電機)	
	エアー搬送ファン	760CMH (強)		1Φ100V	0.04kW			吊型防振ゴム シンクル形・コントロールスイッチ (3台連動)		3式	第1ホール			
FW-1	ファンコイルユニット	2630Kcal/w	3830Kcal/h	1Φ100V	640m ³ /h			天井吊ボルト M12×4本 1台		4台	C U-1及びC U-2	LH-400CR-C-K	(三菱電機)	
FW-2	ファンコイルユニット	3940Kcal/w	5760Kcal/h	1Φ100V	960m ³ /h			天井吊ボルト M12×4本 1台		1台	C U-1及びC U-2	LH-600CR-C-K	(三菱電機)	
FW-3	ファンコイルユニット	5250Kcal/w	12.83kW	1Φ100V	22m ³ /min			天井吊ボルト M12×4本 4台		4台	C U-1及びC U-2	LH-800BR	(三菱電機)	

別紙 3

消防設備 機器リスト

記号	機器名	機器仕様	台数	設置階
	複合盤	P 型 1 級 20 回線 自立型 防災 15 回線、警報 15 回線	1	2 階 事務室
	副受信機	50 回線 自立型	1	1 階 管理員室
	総合盤	P 型 1 級 発信機・表示灯・ベル	6	1 階～ 4 階
	ベル		1	屋上階
	差動式スポット型 感知器	7 0℃防水型 2 種	7 3	1 階～ 4 階
	定温式スポット型 感知器	1 種	5	1 階～ 4 階
	光電子式スポッ ト型煙感知器	2 種	1 9	1 階～ 4 階
	光電子式スポッ ト型煙感知器	2 種（天井裏）	4	2 階
	光電子式スポッ ト型煙感知器	3 種	1 6	1 階～ 4 階
	誘導灯		2 2	1 階～ 4 階
	防火戸開閉器		4	1 階～ 4 階
	防煙タレ壁		4	1 階～ 4 階
	消火器具		1 5	

別紙 4

非常放送設備 機器リスト

記号	機器名	機器仕様	台数	設置階
WK-740A240	壁掛防災アンプ	電源：AC100V 50/60HZ 定格出力：240W 制御回路：15局＋一斉・選択5局 サイレン周波数：400～1,000HZ (約5秒繰り返し)	1	2階
WR-471	非常リモコンマイク	電源：DC24V 周波数特性：50～15,000HZ 制御回路：15局＋一斉・選択5局	1	1階
WS-4980G	天井埋込スピーカー	定格入力：3W 入力インピーダンス：3.3K 10KΩ 使用スピーカー：16cm 丸型スピーカー	54	1階～ 4階
WS-1005	壁掛けスピーカー ATT付き3W型	定格入力：3W 入力インピーダンス：3.3KΩ 使用スピーカー：16cm 丸型スピーカー	6	1階～ 3階
WS-1006	壁掛けスピーカー ATT付き1W型	定格入力：1W 入力インピーダンス：10KΩ 使用スピーカー：16cm 丸型スピーカー	1	屋上階
WU-R40A	電源制御ボックス	電源：AC100V 50/60HZ 電源容量：最大800W 電流容量：最大10A	6	1階～ 4階